

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月30日	記入者		連絡先	2152
平成18年度部名	生涯学習部	課名	生涯学習課	課長名	高橋誠司
平成19年度部名	市民活力推進部	課名	文化国際課	課長名	瀬戸茂美
事務事業名	音楽等振興事業				
予算上の事務事業名	音楽等振興事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			16120	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第6章 彩りのある市民文化を創造します				
基本施策名	第1節 多彩な市民文化の振興				
施策名	第2施策 芸術・文化をはぐくむ環境づくり				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	芸術文化振興基本法、音楽振興法 相模原市音楽等コンクール参加奨励金贈呈要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分			5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				
音楽団体等の運営及び活動を助成し、市民の音楽等の活動に対する意識高揚と音楽文化の振興を図る。				(2) 対象(誰、何)	
				一般市民	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
各種大会奨励金贈呈、合併記念音楽祭の実施、ロビーコンサートの開催、音楽団体補助事業等					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	2,450	2,588	2,353	3,422	3,422
一般財源	2,450	2,588	2,353	3,422	3,422
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	496	495	493	493	493
事業コスト合計	2,946	3,083	2,846	3,915	3,915
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	音楽等振興事業 各種大会奨励金			対象名称 と単位	奨励金贈呈額
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	485	675	674	814	864
対象数	8	10	7	11	12
単位あたり経費(円)	60,625	67,500	96,286	74,000	72,000
前年度比		1.11	1.43	0.77	0.97

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	各種大会奨励金贈呈		指標式と指標の説明	贈呈額÷目標贈呈額	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	320.0	510.0	510.0		
目標	700.0	700.0	700.0	700.0	700.0
目標達成度（%）	45.7	72.9	72.9		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	関東及び全国大会に参加する団体数		指標式と指標の説明	参加団体数÷目標参加団体数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	8.0	10.0	7.0		
目標	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0
目標達成度（%）	100.0	111.1	70.0		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		音楽団体が関東・全国レベルの大会に出場して、成果を上げることは、市の知名度が上がるなど副次的な効果も期待できる事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
多くの市民が高いレベルの音楽に触れる機会を増やし、音楽を楽しむ人を増加させる。			関東及び全国レベルの音楽団体がまだまだ少ない。市民の音楽への関心度を高めていく必要がある。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			